

# 始めています 協働のまちづくり



サツマイモ栽培体験(湯本地区コミュニティ会議)



ミスキン団子づくり(外川目地区コミュニティ会議)



事業計画立案ワークショップ(明日の小山田を考える会)



南部杜氏の里 蔵まつり(好地地区まちづくり委員会)

市内26カ所の振興センターごとに設立されたコミュニティ会議。各地域のコミュニティ会議では、「地域の課題を自ら解決し、住みよい地域をつくる」ため、さまざまな特色ある事業を実施しています。住民と住民、住民と事業者、住民と行政による協働のまちづくりが進んでいます。

## 市内26カ所に設立された コミュニティ会議

個性豊かな多くの地域から構成されるわたしたちのまちには、そこに暮らす皆さんが築き、守り育ててきたさまざまな地域の魅力があります。一方、豊かな地域性を持つからこそ、解決していかねばならない課題は地域ごとに異なり、社会情勢が目まぐるしく変化する中で多様化しています。それらの課題を地域に合った方法で解決し、個性豊かで住みよい地域をつくるためには、地域の皆さんと事業者・行政がパートナーとなり、協働のまちづくりを進めていくことが必要です。

市では昨年4月、小学校区や地区公民館の区域を基本とする市内26カ所に、皆さんと行政が共に地域づくりを行う拠点として振興センター(小さな市役所)を開設しました。この市内26カ所の振興センターごとに地域の個性を生かしながら、特色あるまちづくりを進めるため、地域の皆さんが主体となって設立した組織が「コミュニティ会議」です。コミュニティ会議では、「地域のことを地域で考え、自らの行動で課題を解決する」という目的の下、本格的な活動を始めています。



## 地域の課題解決に向けた 特色ある事業を実施

各地域のコミュニティ会議では、本年度の事業計画を策定するに当たり、地域が抱える課題を掘り起こそうと、住民アンケートや各種団体からの聞き取り、市民が主体性をもって研究・議論するワークショップなどを実施しました。地域の皆さん

## 活動状況① 矢沢地域振興会 地域に密着したまちづくり



会長 押切 悟さん

矢沢地域振興会は昨年5月、地域の皆さんが参加する活発な地域活動により、健康で豊かな住みよい地域づくりを目指すことを目的に設立しました。矢沢地区ではこれまで、地域振興協議会が地域の要望を取りまとめ、行政などに要望を行ってききましたが、地域振興会は地域の課題を地域で解決するため、地域の意向を尊重しながらさまざまな事業を計画し、実践するものです。

本年度の事業を実施するため、各行政区から寄せられた皆さんの日常生活に関わる要望や各種団体からの要望など、109件の意見・提言を検討しました。その中から本年度は、矢沢振興センターとも協議しながら、郷土芸能活動を振興する「伝統文化伝承事業」や花巻八景「平良木の立岩」の駐車場整備と看板の設置などを行う「ふるさと観光振興事業」、子どもや高齢者などの通行人が水路に転落しないよう防止柵の設置などを行う「土木環境整備事業」など24項目の事業を実施しました。事業の実施に当たっては、地域の皆さんだけでなく、地元企業も「わたしたちも地域の一員だから」と親身になって協力してくれたほか、13の郷土芸能保存団体が活動の充実を目指し、矢沢地域民俗芸能団体協議会を設立するなど、住民、各種団体、企業、行政の協働による新しい地域づくりが進んでいます。

地域振興会では、より地域に密着した事業を実施しようと全世帯を対象にアンケート調査を行い、その結果を来年度事業の参考にしたいと考えています。これからも地域の活性化のため、皆さんとともに行動していきます。



「平良木の立岩」の駐車場を整備する皆さん

## 活動状況② 外川目地区コミュニティ会議 まちづくりの新しい可能性



会長 浅沼 利一郎さん

外川目地区コミュニティ会議は昨年5月、地域の皆さんが互いに信頼し合いながら、ともに力を合わせて自主的な活動を行い、健康で明るく住みよいまちづくりを進めることを目的に設立しました。地域づくりを自分たちの手で行うことに戸惑いを感じることもありましたが、住民主体のまちづくりを実践している宮城県本吉町を視察したことや研修会を通じて、地域づくりを進めていくためのヒントを得ることができました。

磐沢鹿踊や八木巻神楽など、市指定無形民俗文化財が5つある外川目地区には、以前から郷土芸能活動を通じた住民同士のつながりがありました。このことは、わたしたちが地域の課題を共有し、解決に向けた取り組みを行う上で、とても役に立ったと思います。自治公民館長や各種団体の代表者からは67件の意見・提言が寄せられましたが、本年度は外川目振興センターとも協議して、50年ほど前から活動を休止していた田中小空蔵太神楽を復活させる「小空蔵太神楽復活事業」や、賢治作品「風の又三郎」のモデルになったといわれる猫山のモリブデン鉱までの道路を整備する「賢治ロード整備事業」など15項目の事業を実施しました。地域の皆さんには「自分たちの地域のために何かやろう」という意識が高まっています。

外川目地区のことをここに暮らすみんなが考え、課題を解決しようと取り組むことはすごいことです。個人や特定の団体だけではできないことも、地域全体で取り組めば地域づくりの新しい可能性が広がります。これからも地域の皆さんと一緒に、まちづくりを進めていきます。



「賢治ロード」を整備するため、草刈作業を行う皆さん

からは、生活環境の整備や交通安全・防犯対策など、日ごろ皆さんが感じているさまざまな地域の課題が寄せられました。コミュニティ会議では、事業の必要性や緊急性などについて検討を重ね、事業計画を決定。地域の課題を解決するため、街路灯・ごみ集積所の設置や郷土芸能の保存・伝承、交流イベントの開催など、事業計画に基づいたさまざまな事業を実施してきました(5ページ表)。

2月には、コミュニティ会議の活動状況を市民の皆さんに報告するとともに、「コミュニティ会議同士の情報交換を図ろう」と、市内4会場での「コミュニティ会議情報交換会」を開催。「コミュニティ会議の設立経緯や本年度の事業内容、事業への住民の参加状況などについて活発な意見交換が行われ、より一層、地域づくりへの意識を高めました。



各地域のコミュニティ会議が、本年度の活動状況などを報告しました(写真は2月14日、花巻会場)

# 平成19年度のコミュニティ会議の主な実施事業

コミュニティ会議名	代表者	平成19年度の主な事業	問い合わせ
日居城野地区コミュニティ会議	会長 小原 正さん	あいさつ標語看板設置事業、地域環境整備事業、行事用具購入事業など	松園振興センター (☎23-0381)
花北地区コミュニティ会議	会長 眞下 勝義さん	防災対策事業、高齢世帯等除排雪業務支援事業など	花北振興センター (☎24-9081)
花巻中央地区コミュニティ会議	会長 加藤 辰五郎さん	ごみ集積施設整備、まちなかベンチ・まちなか掲示板設置、土木施設維持補修、カーブミラー・街路灯設置など	花巻中央振興センター (☎23-5290)
花南地区コミュニティ会議	会長 小原 守さん	コミュニティ会議設立記念事業(親子ふれあいニュースポーツ大会、AED(自動体外式除細動器)設置等)など	花南振興センター (☎24-9547)
湯口地区コミュニティ会議	会長 藤原 一二三さん	事業計画策定事業、団体支援事業、広報活動事業、調査研究事業など	湯口振興センター (☎28-4445)
湯本地区コミュニティ会議	会長 筑後 章三さん	もったいない文庫整備事業、郷土芸能伝承活動支援事業、アジサイ通り整備事業、雪灯り開催支援事業など	湯本振興センター (☎27-2053)
矢沢地域振興会	会長 押切 悟さん	ふるさと観光振興事業、伝統文化伝承事業、自転車道(通学路)安全対策事業など	矢沢振興センター (☎23-2171)
宮野目コミュニティ会議	会長 小田島 富彦さん	郷土芸能支援事業、ゴミのポイ捨て禁止看板設置事業、道路雑草除去事業など	宮野目振興センター (☎26-2111)
太田地区振興会	会長 宮森 祐昭さん	ふるさと案内板整備事業、郷土芸能育成事業、地域を知る世代をつなぐ学習事業など	太田振興センター (☎28-2134)
笹間地区コミュニティ会議	会長 照井 二郎さん	地域ぐるみマイバック運動事業、自主防災事業(地域ぐるみ防災訓練事業等)、地域文化振興事業(郷土芸能等伝承DVD化事業)など	笹間振興センター (☎29-2111)
大迫地区コミュニティ振興会	会長 熊谷 貞夫さん	落語・講談と朗読劇、除雪機械整備事業、交通安全対策事業、防犯灯整備事業、ごみ集積所整備事業、ふれあいサロンなど	大迫振興センター (☎48-3231)
内川目コミュニティ会議	会長 伊藤 修悦さん	映画鑑賞会事業、案内看板設置事業、生涯スポーツ振興事業(運動会・グラウンドゴルフ用具等)など	内川目振興センター (☎48-5301)
外川目地区コミュニティ会議	会長 浅沼 利一郎さん	外川目地区郷土芸能フェスティバル、小空蔵太神楽復活事業、賢治ロード整備事業(猫山モリブデン鉱までの道路整備)など	外川目振興センター (☎48-9241)
亀ヶ森地区コミュニティ会議	会長 菊池 正一さん	案内掲示板の設置、大沢川水質検査、河川環境保全講演会、ゴミ分別説明会など	亀ヶ森振興センター (☎48-2668)
好地地区まちづくり委員会	会長 菊池 軍司さん	南部杜氏の里 蔵まつり、石鳥谷宿駅開設330年・地区民文化祭、環境美化推進事業(駅地下道清掃活動、ごみ集積所整備補助)など	好地振興センター (☎45-6639)
大瀬川活性化会議	会長 熊谷 善志さん	地区民新春の集い(雪上運動会、地区民作品等展示会、新春講演会)、公募事業(2事業採択)、地区環境整備事業(街路灯整備)など	大瀬川振興センター (☎45-6472)
八日市地区コミュニティ会議	会長 鎌田 嘉道さん	地域づくり拠点施設機能向上対策事業、除雪ボランティア推進事業、街路灯整備事業、八日市地区文化祭など	八日市振興センター (☎45-4840)
八幡まちづくり協議会	会長 玉山 領一さん	給食サービス事業、ふれあい懇談会、防犯安全対策事業、スポーツ屋台村事業など	八幡振興センター (☎45-3535)
八重畑コミュニティ協議会	会長 中村 萬四郎さん	地域の安心・安全チョボラ事業、地域活動支援事業、地域防犯対策支援事業など	八重畑振興センター (☎47-2113)
新堀地区コミュニティ会議	会長 佐藤 康雄さん	家庭のあり方研究セミナー、元気老人保健支援事業、戸塚森『花の森公園』整備推進事業など	新堀振興センター (☎45-3730)
明日の小山田を考える会	会長 一ノ倉 廣平さん	地域史跡等環境保全補助事業、市道交差点事故対策事業、公民館施設整備助成事業など	小山田振興センター (☎42-2941)
土沢地区地域づくり会議	代表 菊池 孝さん	小型除雪機整備事業、消防後援会半てん整備事業、土木工事(3件)、防犯灯整備事業など	土沢振興センター (☎42-3255)
成島地区コミュニティ会議	会長 小原 君雄さん	地域安全見守り隊支援事業、地域づくり活性化研修事業、天勝苑景観づくり整備事業など	成島振興センター (☎42-3929)
浮田地区コミュニティ会議	会長 千葉 哲世さん	上中内バス待機所設置事業、落語講演会、農産物加工施設整備事業など	浮田振興センター (☎42-1681)
東和東部地区コミュニティ会議	会長 小原 宏さん	晴谷(はるたに)コミュニティまつり開催事業、ふる郷お宝マップ作成調査事業、高齢者独居世帯緊急入院時対応ボックス整備事業など	谷内振興センター (☎44-3281)
田瀬地域コミュニティ会議	会長 菅谷 山雄さん	湖畔の郷高齢者等福祉バス助成事業、田瀬湖周辺景観づくり事業、県道下宮守・田瀬線除草事業、地域資源活用促進事業など	田瀬振興センター (☎44-5281)

## 活動状況④ 東和東部地区コミュニティ会議 皆さんが地域づくりの主人公



会長 小原 宏さん

東和東部地区コミュニティ会議は昨年5月、地域の皆さんが身近な地域の課題を掘り起こし、自ら解決するために考え、実践することによって、お互いに信頼し合いながら活力ある住みよい地域づくりを目指すことを目的に設立しました。設立に当たっては、小学校区や消防団の編成が地域の中に混在していることから、調整に苦労する

こともありましたが、地域づくり基本構想を作成し、地域の将来像「地域住民間の相互信頼を育て、健康で明るく住みよい地域づくり」の実現に向け、地域の一体感を醸成するための事業を実施しています。

地域の皆さんからは、各自治会長や各種団体の代表者を通じて130件の意見・提言が寄せられましたが、谷内振興センターの助言を得ながら、役員会で40項目に整理しました。本年度は、地域の皆さんの交流を図ることを目的とする「晴谷(はるたに)コミュニティまつり」の開催や一人暮らしの高齢者世帯に緊急入院時対応ボックスを設置する「高齢者独居世帯支援事業」、「子ども110番の家」の看板を更新する「児童生徒の安全活動支援事業」など22項目の事業を実施しました。事業の実施に当たっては谷内小学校の協力が大きく、校長先生をはじめ、関係者の皆さんにはとても感謝しています。体育館で開催したコミュニティまつりには、地域の皆さん約700人に参加していただき、楽しみながら交流を深めることができました。

地域づくりには、皆さんの地域を思う気持ちが必要です。より幅広い世代の皆さんが参加し、交流を深めながら、いつまでも住み続けたいと思えるふるさとをつくっていきたくです。



大盛況だった晴谷(はるた)コミュニティまつり

## 活動状況③ 八重畑コミュニティ協議会 結いの心を大切にしまちづくり



会長 中村 萬四郎さん

八重畑コミュニティ協議会は昨年4月、地域の課題を自ら解決するため、地域の皆さんが参加して住みよい地域づくりを目指すことを目的に設立しました。

地域の身近な課題を把握しようと、行政区長や自治公民館長などが地域の皆さんから情報を収集したところ、120件の意見・提言が寄せられました。これらを整理すると、自然環境や生活環境などについて多く提言があったほか、八重畑地区の急激な少子高齢化に起因する課題も多く見受けられました。現在、協議会では「八重畑地区コミュニティ計画」の策定に向け準備を進めています。計画では、地域内の「結い」の心を大切に、地域の皆さん全員が課題の解決に取り組むことを目指しています。

皆さんから寄せられた提言は八重畑振興センターとも協議し、62項目に整理しました。本年度は、生活道路や河川敷などの除草管理や高齢者世帯の除雪作業を行うほか、災害時には自主防災活動の中心となるボランティア組織の育成などを行う「地域の安心・安全チョボラ事業」や、市道の側溝にU字溝を設置する「市道の側溝維持管理事業」など19項目の事業を実施しました。また、市と共催の市民懇談会をきっかけに、長年、地域で問題となっていた悪臭公害対策や道路、河川の除草対策について、地域の皆さんが主体となる取り組みが計画されるなど、皆さんの参加と協力により、地域の課題を解決するための新たな一歩が踏み出されようとしています。

地域のことを地域で考え、自ら行動することは地域の活性化につながります。一人でも多くの方がまちづくりに参加することを期待しています。



市道の側溝にU字溝を設置する皆さん

皆さんの地域への思いを  
まちづくりに

地域が持っているさまざまな魅力を生かしながら、住みよい地域をつくるために、わたしたちができることは何でしょうか。地域づくりと聞くと、とても難しいことのように感じますが、地域づくりは、これまで皆さんが大切にしてきた地域への思いを行動に移すことから始まります。自分が暮らす地域のために、できることをやってみよう。そんなわたしたち一人ひとりの思いは、地域づくりの大きな力になります。

地域の特色を生かしたまちづくりを進めるコミュニティ会議。その活動には、地域を知る皆さんの参加が必要です。市では地域づくりの拠点となる振興センターを通じて、地域の皆さんの活動を支援していきます。住民と住民と事業者、住民と行政みんなで協力しながら、共に元気な地域づくりを進めていきましょう。

問い合わせ

本庁地域振興課  
(☎) 24 2111 内線 456